

N.º 233 BASTOS, 19 de SETEMBRO de 1954 O PROGRESSISTA REG. 4.576 SÃO PAULO A. P. 2.695

ノヤ ス ト ス 週 報

第二百四三号
昭和十九年九月十九日行
DIRECTOR Koiti Mori
REDATOR Shion Oda
發行所 RUA PRES. VARGAS 188
C.P. 112 BASTOS
代
一
外
部
GOF
705-
705-

は
中
野
と
大
宅

新版 毒舌味久轟多道中 バス・ト・スの巻

天下の毒舌家新聞人の大宅壯一氏、大学教授を幣履の如く投捨てて諱論界にとびこんだ中野好史氏、去る八月の始のからもう来る(と未植を宣伝したが)が、予定より二十日位あくまで、と九月十二日來植した。九月七日頃ラジオでバス・ト・スは十三日といひ、邦字新聞にも十日三日とあつたりで貼り紙広告などと其旨取敢ず轟らせると、案内役の安藤善八氏から九月十二日と関係者と私信がある。ところどなう喰ひちがうのか僅か一日にはあるが世話人は面食つてまじする。天の罪悪の躰曲り、最初からこつつかれるのも毒舌のせい。わざかも知れないが、世話人は面白蓬髪丸顔も対遮的だが、長顔、長身赫顔無聲ロイド眼鏡、戦闘的服装止に好一對がある。中野氏が禿頭で長顔、大宅氏が半白蓬髪がアリ多大の感動を与へた。一寸内容十二日夜は七時五十分から九時半まで中野氏の天皇と天皇制、九時近くから十時迄大宅氏の戦後の風潮、の二大講演があり多大の感動を与へた。だが園に衣をさせず、びしょと急所を衝く点はさすが今迄の訪伯族とはちがふた感じを与えたし、鶴見祐輔氏のようや難堪掲載の社會時評等によんでいる人達には少しだけするが、うつほつたる精神をよりにくい点があつたがと思はれる。たかね思はれる。

だが園に衣をさせず、びしょと急所を衝く点はさすが今迄の訪伯族とはちがふた感じを与えたし、鶴見祐輔氏のようや難堪掲載の社會時評等によんでいる人達には少しだけするが、うつほつたる精神をよりにくい点があつたがと思はれる。

或は博学を座談式な話術でしかもぶつかり棒に、言つてのける様式は獨得の境地である、植門に媚びず、金品に眩せず、恩のた通りすばかりとスムーズにいて、氣持ちがよい、しかも責任ある放言である。致養ある毒舌である。

十三日は充分朝練をして、午前中、学校病院等を訪問し正午近くから池田別館で猿づをお送りする。



ALFAIATARIA
IMPERIAL

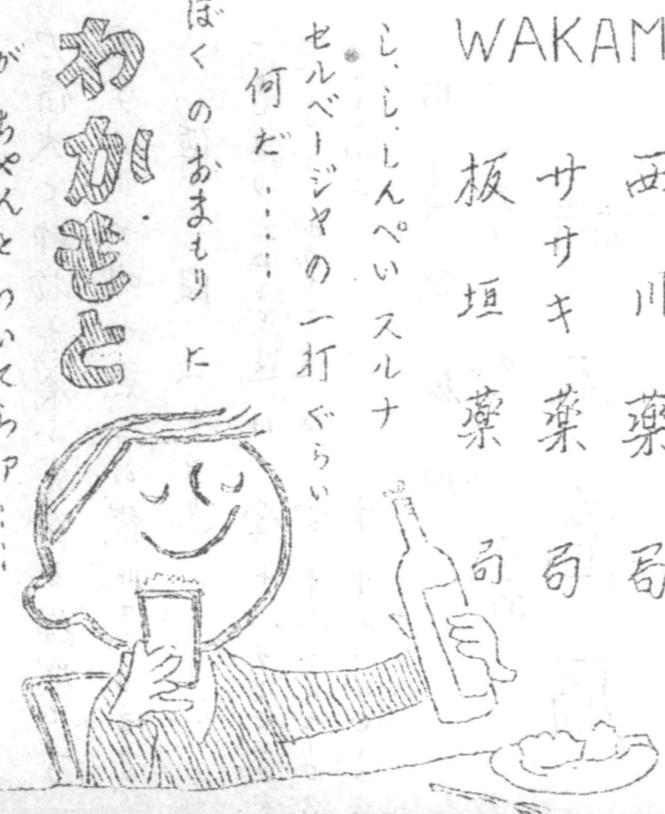
あなたの洋服はマルカロで……

食慾減退、消化不振、疲労倦怠、栄養不調、急性胃腸カタルのみすが等下

製造元 東京 わかもと製薬株式会社
伯國總代理店 聖市 ハウスク製薬会社
社長 中久保益太郎

バス・ト・ス地方のお方は
左記でお求め下さい

WAKAMOTO
西川薬局
板垣薬局
ササキ薬局



歓迎パンケッチ、座談会であるが別々するときと時間とを要するので、食べ乍ら飲みながら午後三時頃まで、中野大宅両氏を上座に立々(交)の恩同珍同を連發して両氏の心臍を塞がれしめ、ラジル果の足の称子があつた。
かけ足で訪日旅行をするより遙かに多くても、恩同には恩答し与太ヒロ皮肉にして、中野氏もその復命を果したことはある。
三時少し過ぎ次の予定地アタマンチ、から早速近への車が来ていたので車を

パウリスマ線

汽車時間

寝更

種子の分譲について

ノーリア工區十二號地
古川誠

州政府農務局奨励課より御註文にて
此の度び、ハトンヘキヨ納入する
こととなりました。尚多少の殘餘
はありますので御希望の方には分譲
いたします

NOVO HORARIO PAULISTA

Jacri

發著

No. 1. 7時10分 a' Adamantina 7.46-7.48

No.2. 8時10分 a São Paulo 8.40-8.42

No. 3. 9時50分 a' S.P. marilia 10.20-10.23

No. 11 頁 32 全 at AdamantTang 12.07.19.29

16 E3-16 51
Sân Bay

at Adamastina 17. 27-17. 29

No. 19時 5分 { a São Paulo 19.39-19.41

Digitized by srujanika@gmail.com

此州には、大農は力安へ安へ

以 よ 値 に 大 リ 著 を シ リ と 度 府

公務にすりすすめ爰て作せ

一を肥でト獎

は日キテ二辰未ノク哉地圖が譯

川生の尚尙十よりよ。

アキラ 始末の用事で此處に上る。多分おまかせだ。

支入の金額は、るゝ意念ンは肥てリト

三 て 有る 餘讓 て 今 で 効果 すすむ

	Bastos オニバス 発時					
	11時	12時	13時	14時	15時	16時
No.1.	7時	8時	9時	10時	11時	12時
No.2.						
No.3.						
No.4.						
No.5.						
No.6.						

販賣
取扱所
アキマル
天バロス街

家の仕事に疲れた夕方ほんやりと庭のあたりを眺めていた。一年中、浦島草が咲き終ると桃色や黄色の菊がまるで女王のよう気取って咲き始める。やがてそこの菊も終る頃葉鶴頭が色づくといふふうに、たまない花畠も今はたゞ赤い土ばかりのよう見える。しかしよく見ると菊がもうはや青々と新しい芽を出している。庭とはいがたいい程小さい庭を少しでも美しくしようと一年前ここを父さんが鍊瓦で囲つてくれた庭。私はこの園へ赤土の庭をかこしては肥料を入れ、花を植え毎日水をかけてそだてた。生花をならつている現在の私は一日として花のことを思はないが、逆頃の雨でもう生けるような花も無くなつてしまつた。今日もこの間いけてしまつたので何がいい花はないかと庭をながめていると、ふとカンナが朝のきり雨にぬれて美しいのが目にとまつ

で功つてしまうのがおしゃうな、そして可愛想な氣もしたが、所々からほみもいれて三四本切り取つた。だが私の生花はまだ幼稚園でもつかしかつたが我流ながらいけて見た。水盤の白いのと赤いカンナの花は思ひ通り調和してこんきりといけることができた。何といふ美しさであらう。可憐さであらうと思はずため息があれだ。庭に咲いている時はあまり気に止めないなかつたカンナの花も咲いて見るとまたかくべつや見取はれる程ほほおりとやう度いような衝動にかられる程れんなおちつきをみせていろ。

何といふ偽りない花言葉そのものの力だろう。花屋のショウ・ウンドーにかざらされた高價な花器につけた高價な花よりもむしろ手のとれた土瓶に力一ネンションを屋にあいたり、竹の筒になめ入れて柱にかけたりする。私たちの生活にいってどうにかけた時、そして其の花が水をあへていける間がやう私の心をぐわらめてくれる(次回)

花は無言のうちに私達の生活に最も必要なぐさめを与えてくれる。(六月六日)

(評) 書き出しの「庭を眺めたい」時と鉢をもちあて花を
剪る時の連絡が不鮮明だが、花に対する鑑賞の態度もよし
ある程、生活も主張も書いてると思ふ。漏点といひがたいが妻の
作品として、これだけできて戻れば申し分ない

大風と私
(二席の二)

大風二其，那隻么甘心？

小さな胸を痛めました。最初の大風の時にはホンブンの方の史火がまるで矢のように速さで枯野を焼きはらいながら六組の方へ押寄せて来ました。五六組の人々は總出で火消しに力みました。がとうとうこうお氣の毒に伊藤さんの鶴舎を一棟焼いてしまいました。私の家も丁度瓦下に当るので家も鶴小屋も全焼けになるものと覚悟をした程です。父は焼ける物は放して方がない。人に怪我されなければ一生懸命働いて又新しい家も造れる時節が来るだろ。唯御佛さんや神棚や木坊等書類など心配のない場所に出して置け」と私は遂に命じて大勢の方達の後を追つて火消

私達は言ひつけられた事をしながらも
どんなに心細い恩をした事でしょう。幸
い風向きが變つたのと皆様の御盡力の御
蔭で私の家は何事もなくです。从ました。
今からして、あの時の事を思い浮べても全
く身の竦む思いが致します。

其の次の大風は夜に入つてからでした。
此の度は大事の心配はありませんでした
がアタマ窓は軋む。屋根瓦は飛ぶ。ほんと
うに生きた土地はありますでした。

新聞で見ても昨年は日本でも度々、あち
らニちらで大風や大水に巻き込まれて居る
ようですが、アラジルでも昨年見たいな年
は始めてかも知れません。風の吹く度毎
に昨年外様な恐ろしいこと、が二度と来な
い様に祈つて居ます

一野人の恋一さが可なり印象的に表現されてゐる。風の物語を、もつと寫生風に描き出すように努力すると、此の作者は、うんと進歩する。

五は五なりに（三席の二）

アルト宣田中徹

鳩がかいし。そうに豆を食べているのを見た。一羽の鳥が仲間入りしたくてたまらなくなつた。そこで鳥は色々考えた末、体中に白いパンキを塗つてすつかり鳥らに

くお化粧をした。白くなつた鳥は鳩と一緒に豆を食べた。誰もあやしむ者もほくが腹一ぱい食べ太鳥はすっかりいい気持

人氣なき園に達ひをり寒さうに

二三人寒者待大雪而還者朝寢

アリス、ア電気にて朝寐かな

司道有木林一_レ冬の山

參山房灰爐小屋
烟

九月立冬例会句より

になつて思はずカア／＼と大きな声で叫
いてしまつた。怒つたのは鳩達、なんだか前はカラス
がよくも僕達の豆を食べたナ。泥棒鳥
め、とよつてたかつて鳥とついた。やつ
となり寧だ鳥は逃げて帰つた。だがカラス
達も誰も相手にしてくれない。白い鳥不
んて居ないぞ。仲間はすれにされた鳥は
白いベンキなどを塗つて鳩の仲間に入つ
たことをつく／＼後悔した。
これと同様に自分人间の社會にも此の
様な事柄は往々ドリ有り勝ちな事では
あるまいが。私はつく／＼そう考へる。
たとえば五しがなハ力を十に見せかね
とする事等即ちそれであると思ふ。右の
鳥の例を見ても判る通り一時はそれをま
つて成功れたかの様に見えて、それが真
の実力でない以上又眞の成功とも言えな
い譯だ。それを甘く考へて云ひて自分は
一人前立派な人間だ等と考へていたら
鳩に追いつかれて鳥の様に後で取返しの
つかない事になる。
人间は偉くなり度い。虫世をしたいと
いう希望は誰しも持つてゐる。がしかし
只そ此のみに一途に走つて己の実力を有
みながらの事は愚か事だと思ふ。人间
表面のみいくらされいに飾つても实际上に
おいてそんな事は何の役にも立たないの
だ。いやもしろ表面せんかとうでもいい。
はないと昔の偉い人が言つてゐる。
實際の中は実力本位だとつく／＼私
は思う。人间は如何なる場合においても
実力を發揮すれば良いのではあるま
いか。なまじ実力以上に見られる事は甚
だ迷惑千萬本詰だと私は思う。(六月五日)

(詳) テーマ敍述法も論点、人に対する一字に挂けておらず、が、辨論会向きの作品としては上等だが文化作文として、ソラから云ふほどの失敗である。これはこれが結構と思うが。

人氣なき園に達ひをり寒さうに

二三人寒者待大雪而還者朝寢

そのまゝ電話氣にて朝寐がた

司道在山林ノ各の山

參山的灰燼小屋の細々煙

九月立冬例会句より

乙句より

どんじりは國長の

降旗代議士

おそまつやら 一席

(八月十六日夜十時より)

親愛なるバストスの同胞諸君に御目にかかることを得まて裏へ感謝に堪えません。日本の現状を御話し申上するには勇気がいるのであります。此の度の戦争は實に尊て吾々日本人が経験したことのない辛刻なものがあつたのであります。外地にをられた諸君の想像を許さぬ程であります。

およそ一國が興り一民族がそぶる歴史の跡を見ますと、そこに必然的な大きな運命の轉期のあることに氣がつくであります。終戦直後のあの惨澹ある有様はかつてない。國民は試練があったと私は思ふのであります。勝つと思つた勝負だと敗れ生地獄の様相を呈したのみならず、しかも敗戦降服の後は全く平常な生活を許さない。さう近は世界の三大強国と自負したもののが一朝、地を荒て再びみじめな生活をしなければならない運命に置かれてしまつたりであります。日本は強力な産業國であったが、一たん敗色が下ると、B29がどうくやって来て全国あらゆる都市は爆撃されて生産機能は振こえきられてしまひました。殘つたものも賠償物資とて封印されてしまつたので、日本の産業は全くとまつて動きがとれなくなり、賠償を支払ふとなくれば山での木を伐りつくしても間に合ひものでなく全く光明を失い希望を無くして、まづくら生生活だけがのこされた。此の闇黒の中から立ち上がりなければならなかつたりであります。

然るに偶然朝鮮半島が追々三十八度と記えて北鮮が南鮮を侵したりで、マツカサ（アメリカ兵）を朝鮮に送つたが軍需品をアリカから取りよせていては間に合はなくなつたので、一旦封印をした日本の諸工場を解放し諸物資を作製せしめ、ここに始めて一道の光明見よしました。

最近では敗戦日本の産業も諸にいた感がありましたが之も一つの運命といふものであります。今まで影をひきめていた諸工場は一時に動き出しました。にあふれていた失業者は工場へ招集される。中々会員の如く追捕しながらであつたが、あれどこれが、あり暗い運命がどう尾を曳くか予測出来なかつたことと思はれます。

正に日本は民主と共産との最前線に立た三ルたが、朝鮮半島によつて、やうと好猛する二ことが出来た。アメリカ一度は日本を叩きつけたが、日本からうちまゝかたゞ大變な事になる。そこで日本の再建に力をかけなければなりません。その米國の氣持はやがて南米に及ぼす影響力となるものと思はれるのであります。

日本をいかにして立派に再建せんとするか、日本が

10 de setembro de 1954

現状について二三申上げて見度い。日本は戦争によつて多く領土を失い、北は樺太、北満が南洋主る迦莫大なるものであります。海に於ける被害も少くないが、李承晚ラインなどばかり日本の海産をさまたがるが判りません。日本は政治家は保守といい、社会党と公私で多數の同胞をどういふ風に生かしてゆくか、この問題について論議が起つて参る所であります。徳川時代は日本の人口は三千万位であつて二百年大した増加もなかつた。その位の人口なら日本は豊度よいですが、八千万となり一億となり、之れでは物資は少い。國土が狭い。何とかせねばならん。それが解決の方途。奈といふ二三が即ち政治的見解り相違点となつてゐる所であります。

今や日本には中学校はどんな村に行つてあるし、教ヶ村共同で高等学校をも渋山作つてある。主要都市に大学は教多く「学エノ權」をう嫁にもりしめき合つていろから、ます（生活は若しくなる方だ。出来の大学内生産の開發をせねばならぬ一年以内二ヶ月分たり食料が不足するのであるが、木綿、洋服地、ガソリン、ゴム皆これらは輸入品りまだ、何とかて輸入をくいとめ、水力電と興石炭、石炭、ナトリ化學織線を作り綿や羊毛に代え品を作り販売なりと皆この爲めに一心に生産を守ります。食料と人工的に作り得るがまだそこ止どんでは居りませんが、中で手を打つて解決を計りつ。（次頁）

RADIO

FUFF



バー印

みしん針
みしん油

みしん予定入荷

到着

有名なマキナですから
一功貴仕を以てお取付致します

商店

アテマール 大バロス街

御本尊と念珠到着

予叔で西本願寺門主台下が未植された時
帰教式を受けた方に下さる事になつてい
る御本尊と念珠が到着した由である。
石橋仏教長方に保管してある故受取り
に來られたいとの事（石橋氏談）
右通知いた一オズ

受敵式各位

七
八

感謝され且つ左派全アラジルに感謝を持たなければ
はなりません。移民の入国は、アラジルの国家を豊
かにする事があつて日本人を入れることは別問題で
あります。併せて吾々は日本人のあまり者を送
り込もうとは考へず、能力あり技能ある移民を送
り度いと思つて居ります。

アマゾンを見て參りましてそり地下資源に目を
つけたのですが、之れは驚く可きものがあつて更に日本

を持たぬはなりません。十二日に受
取らなかつた方は至急
P S P バストス支部に
御口で下さり、受取れりようニ世話
をいたします

今や世界中に住む者の衣食住の様式が相寄る
未だといえども、食べ物も味噌、次郎、米の飯たり
でなく、日の丸、ベんとうだけを誇りとしない、服装
ことに洋服は東西を問はず、之を用ひお互に近
似を未だ三々感ずる所以である。即ち人種平等
の理想の実現であろうかと思ふのであります。
東南アジアの獨立は全く日本の犠牲に
於て贏ち得たものであり、今や渤海と日本
起る民族自主の夜鐘の鐘はなりひいて
居る所があります。それにもかからず、小島
競合をやうじるものもあり、かの竹島といふ小島
は元々日本の島であるが李承晩は之を朝
鮮の物だとつて議員が時々視察にくろ有
権ですが、夫た此の小さな竹島一つの処理の出来
ない處に日本の懐みがあるのです。
八千万の同胞が少しく上夏に海外から滿支東
南アジアから引揚り、何からなければならぬが資源が
なほの遠い所から原料を買はねばならぬが資源が
製品が高ひ商品となつてゐる有様である。
日本の政党曰く自由改新、社會黨左派、右派
とけんかばかりでいる。何故けんかばかりするの
あります。つまり努力し理想的な國家社会
建設に志す政治家はよろしく國際人と
なる可きであります。左派を訴へて日本を立場
を定め、それが純信なる心を追ふみにいろ
國はない筈であります。南支那海造國議員
日本國との政客民衆に眞り日本を信へ曉り
謹の鳴る者に耳をかたぶけてもうう使命を以て旅
行をつづけて参る所であります。(十時四十五分)

養蚕移民

歡迎座談會は

未る九月廿六日丁巳朔

既報の通り養蚕移民十一家族は無事十二日朝バスを着、一線会館にて、アラバマ製糸の好意により、アルモツサをよはれそれから引取人によつて午後各シチ方に向けて出發した。中に住宅未完成の為め二家族ほど製糸工場の住宅で待機している組もあるので

道跡未極其水經之嚴達不詒分
束の九月廿六日午延期未

こととなりたこの懇親会は廿九日午前十一時アルモウサを供し、引フドミ座談會に入る予定。

會員之十鉢
重道商店迄 御申込を願ひます

小田野元少佐乃金鳥勳章物語

バストスの思想運動もの語り
訳事劇場につき休載します

署さしのきに
丹那はセルベージャ
奥さんはタラナ
マルカは有名なアンタルチツカ
ブルマ

○直接アフリカより
○皆様の手へ！
○いや／＼御時へ！

A small, simple line drawing of a person's head and shoulders, facing left. The head is slightly tilted, and the body is angled towards the left side of the page.

ビール

ソラでも
ヨーキな
一人かれーッ

沙加レー印 石油
特價 安賣中



前山商店

フ・バルガス
奇

星野 老雄

三

アラモリ製糸会社株 バストス家政女子学校

当校修学旅行の節去る九月五日上登の際
はアラ柘より、次で帰途九月十四日には
星野様より、それぐランシマリア駕まで自動
車で送迎して下さいました。
一同に代りありがたく御礼申上申します

（委細面談）
マジネイロ・ポント前

見習生一名入用

卷之三

す。本二頁にクロリヤ四古川誠三氏のムダナ
ノのセメント分譲広告が出て居りますが、値段
がいままで左の通り訂正いたします
二十キロ追 一キロにつき 一五弐〇〇
四十九キロ 追 一二弐五〇

訂正

VENDE-SE
UM VÍSICRETA

御車も、ひどく値上り
しましたので新品には
一寸手出しかねるといふ所方
御ゆづり致します

御希望の方は左記へ
姓名在社 調 車 社

自轉車 マルカ・フリツフス
(時價の半額)

中古品

朝日新聞の七十五年
（一九三五年）

ナニヤ
云ふ朝日のヒツアツ縮冊版は、實にす
ばらしい日本の近代史である。明治、大正、昭和の三代にわたる、主要な出来事を政治的に文化的に經濟的にあらわす用意から抽出した記録とも云ふべきもので、よ
んで面白く見て面白く興趣津々とつきぬものが、ことに今
次大戦の歴史ともいえうべき面を
おすすめしたい。

Cesarino Nogueira Cabral

セザリオ・ノヴイラ・カブラール

とはどういう人か?

州統領、州議その他立候補の額がれも
ほゞ決り、今や十月上旬の選舉日を控えて
運動は白熱化して来た。

「イ・ラ・カ・ブ・ラ・ル氏が訪問して来て……
「自分も今度の州議に立候補していふが
バストス郡の有権者に自分を紹介して貰
へまいから」との相談であつたが、選舉運動
には吾々は不向きであるから、本紙で貴
下の人物を紹介してあらうと約束した。
最後の頁に寫眞入の肖像がのつてゐる
方口ハカンダ（葡文）が添えてあるから見
ていたとき度、

祖父三代の名門カグラール家

○おちいさん曰 アドンヌレイフ ナシルバ カブテール
といふ今から五年前サンカルロスからノーボオリ
ゾンテに移轉し ファセント ハウドーリヨーを經營
シアゼンヌイロ自身の政治家として活躍し同地
方の重鎮として名を賣つた。
○ハイはCELE 力ロルス マルコンヌス・カガラル
といひ 大商人だった。それで此の人も政治家だ
11ホオリゾンテの市長に当選すること
二回、大いた同地方の繁榮を紹介した
地方ゆつての名望家である

○その御曹子たるもの何ン狀黙して踏伏

すべけんや。セボリオ・ノベイテ・カヌラールさんは今から十四年前ツツパン市に店を構えてメンドヰン會社のディナンアメント長としてアルタ・ハウリス・ターニーの顧役となつたばかりが、ツルン市の電話局の主左腕家として、いつの間にかツツパンの重鎮になつてしまつた。三年前押上にてパン副市長になつた時の得票は四千百とかの圧倒的な勝利であつたといふ。今度は仔分失ト推されノーホ・アリゾンテリ出すことになつたが、彼は選舉民に自分を選挙してくれば、こうしてじるはるべし。あゝしてあはると云ふことを約束しない。サンパウロ州の發展の為めあらゆる面に對して奮闘するのみだ。それと信すると云ふのである。

RELOJOARIA CONFIANÇA
T. NAKAMURA
TUFÁ

ニーツハン市
ジャジネイロ ポント前



眼鏡はどんなメガネでも
貴金属・宝石類・プリンコ

各種時計

基督教の真理は空虚の太陽なり

新津牛丸

Para Deputado Estadual



Cesario Nogueira Cabral

O candidato de confiança que defenderá os interesses
de Bastos e suas secções na Assembleia Legislativa.